

# 高木小学校区内への新校設立について

長期的・広域的視点に立ち、地域の課題に取り組むべきです！

## ■新校設立の概要

高木小学校(以下、高木小)は学校規模に比べて著しく生徒数が多い状態が続いている上、今後も生徒数の増加が予想されています。このため議会・市民からは現状の改善を求める強い声が上がっていました。こうした状況を踏まえ、**市は昨年11月、校区内に位置する薬師町の企業社宅用地を取得し、学校を新設する方針を示しました。**新設校の学級数は18~24クラス程度、用地取得費を含む費用は総額59.1億円と見込まれています。今後は以下のスケジュールに則って、新設校の整備が進められる予定です。

2012年度	地域関係者との協議、保護者や地域関係団体等への説明等
2013年度	基本計画の策定、用地取得、校区の検討・決定等
2014年度	整備工事着手、校名の検討・決定等
2015年度	整備工事完了、開校準備
2016年4月	新設校開校

## ■諸事雑感

「地方分権の推進」の重要性が新聞・テレビ等、多くのメディアで語られています。一方で、昨年末の衆議院議員選挙では「地方分権の推進」は重要な争点になりませんでした。これは、多くの方が「確かに、新聞やテレビでは『市民に身近な行政は、国よりも身近な地方自治体が担うことが望ましい』と言っている。けれども地方自治体には無駄な業務や非効率な体制が目立つし、市民の声や要望にも応えてくれない。そのわりに職員の給料は高いし、不祥事も多いし。。。」とお考えであることに強く関係しているように思います。このような現状を改め、地方分権の時代を担うにふさわしい西宮市を実現しなければなりません。市政改善のため、今年も積極的な活動を続けてまいります。

## ■長期的視点に立った計画の推進を！

新校設立によって、高木小の教育環境は大幅に改善されます。一方で、

- 将来的には、周辺地区全体の児童・生徒数の増加によって中学校も不足する可能性が高い
- 新校設立を受けて現在の建物規制を緩和した場合、将来的に再び、現在の高木小校区内で小学校が不足する可能性がある
- 建物規制が緩和された場合、幼稚園・保育園の不足が一層、深刻化する可能性が高い
- 教室不足のため仮設教室が設置されるなど厳しい状況にある上、今後も児童・生徒数増加が予想されている小学校が、近隣に複数存在する等、他にも多くの問題が存在します。

**市には、地区全体の教育・子育て環境を向上する責務があります。そのためには、地域の声を十分聞き、長期的・広域的視点に立った計画を策定・推進しなければなりません。**引き続き、具体的な指摘・提案を続けてまいります。

## 澁谷 祐介：西宮市議会議員／三期目

- 昭和48年12月26日生まれ。B型・山羊座。
- 市立浜脇小・浜脇中・私立明星高・京都大学経済学部卒業。
- 平成8年4月より平成16年8月まで阪急電鉄株式会社勤務。  
書店ブックファースト・アズナス(コンビニ)等、小売事業を中心にキャリアを積む。
- 平成16年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在三期目。
- 好きな言葉：一利を興すは一害を除くに如かず、大道無門
- 好きな作家：司馬遼太郎、浅田次郎、黒川博行、篠田節子、山崎豊子 他多数
- 尊敬する人物：織田信長、大久保利通

■詳しい日々の活動等をブログでご覧頂けます。  
<http://y-shibuya.blogzine.jp/blog/>

■市政に関する、皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。ご連絡は、以下までお願いします。  
★e-mail: shibuya@room.ocn.ne.jp  
★tel: 0798-22-7895  
(恐れ入りますが、不在時は、留守番電話にメッセージをお願いします。)

しづや祐介事務所：〒662-0927 西宮市久保町1-16-202 / e-mail: shibuya@room.ocn.ne.jp

西宮市議会議員

# しづや祐介

市政報告・32号×2013年2月

私たちが暮らす、  
西宮の未来のために。

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒  
元阪急電鉄(株)勤務 **行動する政治**

## TOPICS&CONTENTS

～今号の目次&内容～

- ◆一般質問のご報告/  
質問の概要
- ◆給食調理員の不適切行為/  
徹底的な調査と厳しい処分を！
- ◆保育園の運営改善/  
現状把握と抜本的対策を！
- ◆機械警備業務の適正化/  
整理・集約と契約期間見直しを！
- ◆夜間巡回業務の適正化/  
巡回頻度の見直しを！
- ◆高木地区の新校設立/  
長期的・広域的視点が必要です！

## 一般質問のご報告

12月議会で、一般質問を行いました。

### ■一般質問を行いました

昨年12月議会において、

- ①保育園の給食に関わる問題
- ②施設管理業務に関わる問題

の二点について質疑を行いました。

以下、概要をお知らせします。

### ■質疑の概要

①は昨年、私の元に「公立保育園の調理員が、園児のために用意された給食・おやつ等を食べている。これによって園児の給食・おやつ等が不足する事態さえ発生している。」という内部情報が寄せられたことをきっかけに調査を開始したものです。調査の結果、

- 複数の公立保育園において、調理員が園児のために用意された給食・おやつ等を食べている
- 公立保育園の給食には、他にも多くの問題が存在する

ことが判明しました。こうした事実を踏まえ、保育園の給食に関する問題を一括して質疑しました。また②では、年間10億円規模に上る施設管理業務の委託費用を削減するため、

- 機械警備業務に関わる問題
- 小・中・高・養護学校、幼稚園の夜間巡回業務に関わる問題

を中心に質疑しました(詳細・中面)。